



国際ロータリークラブ第2620地区 2023-2024年度

RI会長 ゴードンR. マッキナリー

会長 竹田 浩富 幹事 伊原 謙治

朝霧アリーナより



竹田 浩富 会長

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間

事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>TEL.0544-23-2122 FAX 0544-23-2122 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.5 通算 1536号 2023年8月4日(金)

ゲストビジターの紹介

ゲスト・ビジター：なし

会長挨拶 会長：竹田 浩富 君

高騰する企業物価指数と企業経営

今日は、今現在おきている歴史的な物価高騰についての話です。多くの国で、消費者物価上昇率は既にピークを打ったように見えるといわれています。しかし、なお高水準が維持されており、歴史的な物価高騰を経て、果たして世界は低インフレ期からインフレ期に構造変化を遂げたのでしょうか。仮にそうであれば、低金利時代も終焉したことになります。今回の物価高騰を引き起こした背景には、新型コロナウイルス問題、ウクライナ戦争、それらに対する政策面での対応があります。それらを受けて物価高騰の直接的なきっかけとなったのは、第1に原油など商品市況の上昇、第2にサプライチェーンの混乱による製品の供給制約、第3に感染リスクを受けたサービスから財への消費構成の変化、の3つです。ただしこれら3つともに、既に流れは変わっているようです。感染リスクの拡大や感染対策によって、中国を中心にアジア地域では、工場の操業停止や港湾機能の停止が起きました。特に半導体の不足が自動車など様々な製品の生産の障害となり、供給不足が価格上昇をもたらしました。国際決済銀行によると、中国から欧米へのコンテナによる輸送費は、コロナ対策による中国の港湾機能の低下がもたらした供給制約によって高騰しました。しかし、2022年に入るとそれは急速に低下し、サプライチェーンの混乱が終息に向かいました。新型コロナウイルス問題は、個人消費行動に大きな影響を与えました。感染リスクに配慮して、消費者は旅行、外食、アミューズメントなど対人接触型の消費活動を控える一方、家に留

まり、家での消費を充実させました。いわゆる「巣ごもり消費」です。その結果、外食ではなく家で食事をするための食料品や、家での生活を充実させる家具、家電製品、日用品、ネットショッピングなどへの需要が大幅に増加しました。このことは、個人消費の中でのサービス消費の比率を低下させ、財消費の比率を高めました。消費財への需要の高まりは、製造業の生産活動を活発化させ、それに必要な原材料、電力、輸送の需要を増加させ、それらの価格を押し上げました。これが、価格高騰の一因になったと考えられます。しかし、感染リスクが次第に低下していく中で、消費者は旅行、外食、アミューズメントといった対人接触型のサービス消費を再開させる一方、財への需要は弱まっていき、これが財価格の上昇圧力を低下させているものと考えられる。名目個人消費の構成をみると、多くの先進国では、一時的に上昇した財消費の比率が低下してきている。ただしその水準は、上昇前の水準までには戻ってはならず、財消費の比率が以前よりも構造的に高まった可能性もありますし、同比率が低下してきていることは、財価格の落ち着きに貢献してくるといわれています。他方、日本については、財消費の比率の上昇傾向が続いており、財価格の落ち着きが他の先進国と比べて遅れる可能性を示唆しています。建築業界でもこの歴史的な物価高騰の影響がかなりあります、これがいつまで続くのか分かりませんが、以前のようにとはならなくても、その当時から1.5倍の仕入れでは仕事が少なくなってきています。なんとかならないものかと考えてしまう今日この頃です。皆さんのお仕事はいかがでしょう。でも何とかこの危機を我慢して乗りこえていければならないと思っています。

幹事報告

幹事 伊原 謙治 君

*別紙幹事報告参照

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	22	21	18	3	0	85.7%

☆は出席免除者

欠席者：☆外木規之 ☆片岡博昌 仲亀秀樹 斉藤邦男
遠藤克彦

お祝い・記念日

- 入会記念日 s26.8.8 竹田浩富君
- 創業記念日 s50.8.8 仲亀秀樹君
- 配偶者誕生日 8.4 片岡博昌夫人 洋子様
- 配偶者誕生日 8.10 大谷裕也夫人 稚和子様
- 配偶者誕生日 8.11 後藤憲治夫人 敬子様

本日のスマイル

- 誕生日祝いに感謝。明日から木更津に行って来ます
…渡邊奈津実君
- 毎日暑いですが。皆さん体調に注意しましょう。
…若林眞治君
- 八月に入りました。毎日暑いですが。お身体にご自愛ください…石川俊洋君
- 妻の誕生日をお祝いいただき感謝…大谷裕也

本日のプログラム

クラブ協議会

会員増強に向けて

担当・会員増強委員会 渡邊奈津実君



本年度の竹田浩富会長から純増 3 名会員増強の目標が設定されました。統計的な数字として世界の 32.4 人に鑑みて 32 人を一つの目標と設定して増強に努めて行きたいと考えますが、いかがでしょうか。何とか、この数字を達成したいと思います。その一環ですが、8月4日までに少なくとも一名に声掛けを行って下さいとお願いしました。後ほど、その結果についてのレポートをしていただきたいと思います

す。

さて、2620 地区は 7/29 に会員増強セミナーが開かれました。RI のアンケート調査によりますと、会員の満足度について 2017 に 94%であったのに対し 2022 には 87%に低下していて、21%が 2022 年中に退会を検討しているとされました。退会の理由は、体調などの個人的な理由ですが、クラブの社会への貢献度が低いことを 32%に理由があげ、また、クラブ内に友人ができないことを理由にあげているのが 20%あったことが注目されます。

このことから、会員増強・退会防止を目的とする場合、地域社会への奉仕活動の拡充（社会奉仕）とクラブ内の会員どうしの交流をより充実していくこと（クラブ奉仕）が必要であるという結論になります。例会の運営については、3K の回避と 3S の推進を基本にするべきであるという提言がなされたことが印象的でした。

3Kとは“来て、食って、帰る”ということであり、3Sとは“出席して、しゃべって、smile する”ということです。まずは、例会が出席した会員にとって満足できるものに質的に上げて行くことが必要であるということです。

2023 年 7 月現在、世界のロータリアンは 1,200,283 で、33,952 人増加しています。2620 地区は総数 2,866 人で、50 人の増加。世界は 176 クラブが増えましたが、2620 地区は 0。世界では全会員にしめる女性会員の割合は 25.76%、2620 地区では 7.5%となっています。

この現状を踏まえて、DS において女性会員の入会促進、若手会員の入会と会員としての維持についてディスカッションがおこなわれました。以下、印象に残った点について箇条列記します。

伊豆中央クラブ (27 人) …40 歳未満の会員の会費を 70%に軽減。会員に毎年一名を例会に同伴することを義務化

静岡北クラブ (31 人) …アクトクラブから入会者を増やすため、アクト担当委員はアクトクラブ会員とのコミュニケーションを充実する

甲府東クラブ (34) …例会における会員による卓話を増やすことでコミュニケーションの充実を図る（*職業奉仕カテゴリー）

伊東クラブ (30) …コロナ禍で経済的理由などにより退会した会員に対して再入会の呼びかけを行っている

その他、クラブ内のゴルフなどの同好会活動を充実させ、入会をさせたい候補者ならびに退会者も誘って、人とのつながりを強化して、入会を促すという戦略。クラブの HP をより充実させて、メディア上で効果を期するなどの意見も出されました。*以下省略